

今年度から 中学校での少人数グループでの英語学習を実施!

9月からは 外国人の英語指導助手を増員し、全76人体制を完成させます!

箕面市では、平成27年から、小学1年生から中学3年生まで毎日英語の授業を実施するとともに、市立小・中学校の全校に外国人の英語指導助手を配置しています。

そして今年度から、小学校だけでなく、中学校での少人数グループでの英語学習を実施していきます。また、9月からは、外国人の英語指導助手を2人増員して全76人の体制を整え、全ての小学校に3~5人ずつ、中学校に3~4人ずつ配置します。

これにより、少人数グループでの英語学習をさらに充実させることができるほか、授業以外でも、子どもたちが英語指導助手と触れ合う機会が増え、英語に対して自然と親しみを持つようになります。



英語指導助手がサポート!
「英語が楽しい!」と、子どもたちみんなが、ずっと感じ続けることをめざします!

小学1・2年生 英語の音に触れて、親しむ

市オリジナルの映像教材を見ながら体を動かして遊んだり、英語でのあいさつや、簡単な単語を使ったカードゲームなどを行っています。

みんな初めての英語の授業ですが、自然と英語に親しめる内容から始めますので、ご安心ください。

小学3・4年生 英語を使って遊び、楽しむ

アルファベットや簡単な単語を使ったカルタや、インタビューゲームなどを行っています。

小学5・6年生 英語で気持ちを伝えたり、相手のことを知る

友達や英語指導助手と、簡単な英語でコミュニケーションをとっています。

中学生 英語で自分の考えを表現する

英語でのスピーチやプレゼンテーションのほか、その場で設定したテーマについて友達と英語で1分間会話をする授業などを行っています。

就学前から英語に触れています!

公立の保育園・幼稚園だけでなく、民間の保育園や幼稚園にも月2回、外国人の英語指導助手を派遣し、英語を使ったゲームや歌を通して子どもたちとコミュニケーションをとっています。

小学3年生以上では 少人数グループでの英語学習を実施! 各グループに英語指導助手を1人ずつ配置しています。

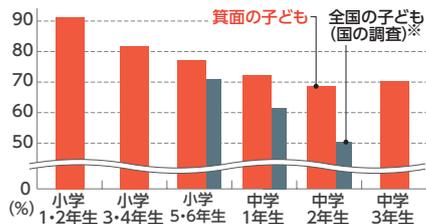
小学3・4年生・・・1クラス2~3グループで実施
小学5・6年生・・・1クラス4グループで実施
中学生・・・・・・・1クラス4グループで実施

少人数グループで学習することで、英語指導助手との1対1のやりとりが増え、子どもたちは「英語で話せた!」という実感を多く得ることができます。

小学生の8割以上が「英語が楽しい!」と感じています!

昨年12月の「箕面子どもステップアップ調査」では、小学生の8割以上、中学生の7割以上が「英語が楽しい!」と回答し、外国人の英語指導助手との触れ合いなどを通して、多くの子どもが、英語が楽しいと感じていることが分かりました。

「英語が楽しい!」と感じている小・中学生の割合



※国の調査(平成28年実施)は、小学5年~中学2年生を対象としています。

全国と比べても、英語が楽しいと感じている割合は高いですが、これに甘んじることなく、今後もより多くの子どもが、英語に触れることが「楽しい!」「大好き!」と感じられるような取り組みを進めていきます。

さらに、英語指導助手は...

常に学校内にいて、子どもの学校生活に関わっています!

英語以外の授業にも参加するほか、子どもたちと一緒に給食を食べたり、掃除をするなど、学校生活の中で子どもたちと英語でコミュニケーションをとっています。



地域の行事にも参加し、子どもたちと英語でコミュニケーションをとっています!

地域でお祭りやイベントを開催される際は、ぜひ英語指導助手にもお声かけください。詳しくは、お住まいの地域の学校へお電話ください。



子どもたちがもっと英語でのコミュニケーションがとれるように

ご家庭でのご協力をよろしくお願いします!

子どもが英語を使ったら、最後まで聞き、ほめてあげてください

お子さんが英語を使ったら、遮らずに最後まで聞いてあげてください。そして「よく言えたね」「すごいね」と、ほめてあげてください。家族に認められることで自信が芽生え、英語でのコミュニケーション意欲が高まります。

また、子どもの英語に対し、英語で受け答えすることも効果的です。会話ができた喜びが、英語への興味・関心を高めます。

「英語が楽しい!」と感じられるよう、遊びながら英語に親しむ機会を作ってください

例えば、スーパーでの「お買い物ゲーム」。子どもに「英語で言えるフルーツはどれかな?」と聞いたり、「Three onions please (タマネギを3個ください)」とお願いするなど、楽しみ方はたくさんあります!

